

平成25年度

事業計画書

社会福祉法人二宮町社会福祉協議会

## 平成25年度 事業計画

### 【基本方針】

今日の社会福祉を取り巻く状況は、少子高齢化や家族形態の多様化、コミュニケーション能力の低下が進む中、公的な制度だけでは解決しきれない問題が発生しているとともに、厳しい経済状況が続き、生活への不安も深刻化しています。

こうした状況の中、本会では地域福祉活動計画の基本理念「ささえあう みんなのまち」の実現のため、地域の皆さんが地域を支える一員として地域福祉活動に参加ができる仕組みづくりに取り組むとともに、地域福祉の中心となる人材の育成に力を注ぎ、地域の福祉力の向上に取り組めます。

また、介護保険事業、障害者総合支援事業においては利用者の意向に出来るかぎり沿う形で運営し、利用者とのかわりを通して、より良いサービスの提供に努めていくとともに、将来に向けて新しい事業の検討にとりかかります。

財政が厳しい中、各事業の課題を抽出し検証をして事業の見直しを進めていく必要があります。事業の本質をとらえて事業に取り組むとともに、多岐にわたる事業実施の過程で見つかるさまざまな課題の解決のために「社協の特性や強みを活かして何ができるのか」「社協にしかできないことは何か」を改めて問い、事業の推進に取り組んでいきます。

### 【重点目標】

1. 高齢者福祉を充実します。
2. 福祉等ボランティア活動を充実します。
3. 町社協の組織を強化します。

# 1. 法人運営事業

23,940

事業	内容	予算(単位:千円)
(1) 法人運営事業		23,085
① 役員会	ア 理事会の開催(5回) イ 理事部会の開催 ・企画運営部会 ・財務部会 ・広報部会 ウ 監事による業務監査、会計監査の実施	1,613
② 評議員会	ア 諮問機関である評議員会の開催(4回)	294
③ 事務局運営事業	ア 社協が行う各種事業の管理運営およびそれに従事する職員の労務人事管理 イ 経理事務 ウ 事務所の施設管理 エ 社協会員募集 地域の自治会役員・地区社協部会役員または組長のご協力により会員募集を行う ・会員会費募集のチラシを全戸配布 ・各種団体や企業に対して、事務局より加入依頼 オ その他事業 ・行路人へ旅費支給 ・車椅子の貸出し 【新規事業】 カ 就業規則、給与規程等の整備(3-2-①) キ 人事管理・謝金システムの導入(3-2-②、③) ク 新会計基準への移行準備 ケ 長期財政計画の策定(3-2-④) コ 総務・経理等事務のアウトソーシングの検討(3-2-⑤) サ 各事業・活動の課題抽出と見直し(3-2-⑥、⑦) シ 地域福祉コーディネーター育成研修へ職員の参加(3-1-①) ス アクティブ高齢者づくり事業の推進(1-3-①) セ 事務所1階を利用した新規事業の検討	21,178
(2) 退職金積立事業	事務局職員の退職金の積立をする。	855

## 2. 企画広報事業

1,500

事業	内容	予算(単位:千円)
(1) 企画広報事業		1,500
① 広報紙発行事業	ア 広報紙の発行(4回) イ 共同募金・年末たすけあい募金報告チラシの発行 ウ 会員募集と会費納入のお願いチラシの発行 エ ホームページ・ブログによる情報の発信	1,200
② 社会福祉大会	社会福祉の振興に寄与し、社会福祉活動に協力、援助した方の表彰及び社会福祉の啓発を図る ア 社会福祉功労表彰選考委員会開催 イ 二宮町社会福祉大会実行委員会開催 ウ 社会福祉関係表彰 エ 福祉講演会 オ 社会福祉関係団体活動発表、バザー・模擬店	300

## 3. 助成事業

40

事業	内容	予算(単位:千円)
(1) 助成事業	社協事業遂行に関係のある福祉団体に助成をする ア 社会を明るくする運動(保護司会) イ 更生保護女性会	40

## 4. 心配ごと相談所事業

240

事業	内容	予算(単位:千円)
(1) 心配ごと相談所事業	民生児童委員、人権擁護委員、学識経験者、行政相談員が相談を受け助言する ・毎月第4木曜日開催	240

## 5. ボランティア活動推進事業

1,430

事業	内容	予算(単位:千円)
(1) ボランティア活動 推進事業		1,430
① ボランティア活動 連絡調整	<p>ア ボランティア活動の普及・啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア大学の開催 (2-1-①)</li> <li>・ボランティア講座の開催 (2-1-②)</li> </ul> <p><b>【新規事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアニュースの発行(2回) (2-2-③)</li> <li>・ホームページでの情報発信 (2-2-③)</li> <li>・ユース向け活動の推進 (2-2-④)</li> </ul> <p>イ ボランティア団体等の支援 (2-2-①、②、④、⑤)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報交換会の開催</li> </ul> <p>ウ ボランティアセンターの充実 (2-3-②)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コーディネーターの育成 (2-1-③、3-①)</li> </ul> <p><b>【新規事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアセンター運営委員会の開催 (2-3-③)</li> <li>・ボランティアセンターサポーターの育成 (2-3-③)</li> <li>・個人登録ボランティア制度の検討 (2-3-④)</li> </ul> <p>エ 災害ボランティアの育成・組織化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害ボランティアコーディネーター養成講座の開催 (2-4-①)</li> <li>・災害ボランティアコーディネーターグループの支援 (2-4-③)</li> </ul> <p><b>【新規事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害ボランティアコーディネーターのリーダー育成 (2-4-②)</li> </ul>	1,346
② ボランティアグル ープ助成	社協登録ボランティアグループに活動費の助成	84

## 6. 地域福祉活動推進事業

11,624

事業	内容	予算(単位:千円)
(1) 地域福祉活動事業		9,501
① 地区社協部会連絡会	ア 社協会員会費徴収事業 イ 地区社協部会連絡会議の開催 ウ サロン実施地区社協部会連絡会の開催(2回)(1-2-①) <b>【新規事業】</b> エ 地域ミニデイサービス補助金の交付(1-2-②) (地域ミニデイサービス事業を地区社協部会連絡会へ移管) オ サロン実施社協部会への補助金の交付(1-2-②) カ 地区社協部会連絡会研修会の開催(1-2-④) キ 地区社協部会活動計画・財政計画の策定(3-3-①、②) ク 地区社協部会の役割についての検討(1-4-②、2-4-④、3-3-③) ケ 共同募金への協力	4,091
② 地域福祉推進援護事業	ア 地区社協部会サロン事業立ち上げ支援(1-2-③) イ 福祉推進事業補助金の交付(1-2-③) 地区社協部会の行う地域でのサロン事業の立ち上げ資金の補助を行う	900
③ 11地区社協部会活動運営費	ア 地区社協部会活動運営費の交付 ・平成24年度会員会費の40%を交付 ・地域ミニデイサービス事業費として1地区社協部会20,000円を交付	4,510
(2) 障害者福祉事業		567
① 障害者社会参加支援事業	(町補助事業) ア 手話講習会の開催 イ 手話通訳者現任講習会の開催 ウ 聴覚障がい者要約筆記講習会の開催	467
② 障害者交流の場づくり事業	ともしびショップを活用し障がいの交流の場、サロン活動を行う ア 障がい者交流会 イ 障がい者サロン	100
(3) 援護事業	災害見舞金の支給	56
(4) 児童福祉事業	(心泉学園入所児童お楽しみ会事業終了)	0
(5) ともしび運動事業	(県社協補助事業) ア ともしび運動のポスター・標語を募集 ・中学生を対象に募集をする イ 障がい者週間街頭キャンペーン実施	200
(6) 福祉バス運行事業	福祉バスの運行により地域福祉活動の支援をする 年間の利用回数を50回以内とする	1,300

## 7. 共同募金配分事業

2,819

事業	内容	予算(単位:千円)
(1) 年末たすけあい募金配分金事業	ア 年末たすけあい配分 児童扶養手当受給世帯、要介護5判定、精神障がい1級、身体障がい者1・2級、療育手帳Aで在宅の方へ申請方式にて支給 イ 年末たすけあい配分委員会開催 ウ 前年度の募金より地区社協部会、福祉団体に事業費として助成をする エ 前年度の募金より社協事業費として配分を受ける	2,819

## 8. 福祉サービス利用援助事業 (県社協受託事業)

2,127

事業	内容	予算(単位:千円)
(1) 日常生活自立支援事業	判断能力が十分でない高齢者、身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者に対し、福祉サービス利用援助、日常的金銭管理サービスを行う ア 専門員による相談業務 イ 生活支援員による契約者への支援の実施 ウ 契約締結審査会の開催 エ 事業理解のためのPR活動	2,127

## 9. 地域ミニ・デイサービス事業

0

事業	内容	予算(単位:千円)
(1) 地域ミニ・デイサービス事業	(地区社協部会連絡会へ事業移管)	0

## 10. 地域福祉サービス事業

4,559

事業	内容	予算(単位:千円)
(1) 子育て支援事業	(産前・産後支援ヘルパー派遣事業終了)	33
(2) 緊急通報システム 設置事業	(町補助事業) ア 高齢者世帯への緊急通報システムの設置  【新規事業】 イ 実施要綱、申請書・決定通知用紙等の見直し(1-4-①) ウ 利用者の登録情報更新	4,214
(3) 生活支援ネット ワーク事業	生活支援のためのネットワークづくりを行う ア 運営委員会の開催(4回) イ コーディネーター会議の開催(6回) ウ サポーター意見交換会の開催(2回) エ コーディネーター、サポーター募集チラシの作成(1-1-②) オ 事業紹介チラシの作成  【新規事業】 カ 支援内容、実施方法等の検証を行いこれからの事業のあり方を考える(1-1-①) キ コーディネーターへの謝礼	312

## 11. 地域包括支援センター事業 (町受託事業)

32,118

事業	内容	予算(単位:千円)
(1) 地域包括支援センター事業	ア 町地域包括支援センターとして高齢者、家族または地域住民からの介護、福祉、健康に関わる相談を受ける イ 新予防給付のケアマネジメント ウ 高齢者の権利、虐待に関する支援 エ 多方面の社会資源と連携し高齢者の地域での生活全体の支援 オ 地域のケアマネジャー、介護職へのスキルアップ研修の実施	32,118

## 12. ファミリーサポートセンター事業 (町受託事業)

3,200

事業	内容	予算(単位:千円)
(1) ファミリーサポートセンター事業	会員相互の幼児・児童の一時預かり事業 ア 会員のコーディネート イ まかせて会員養成講座の開催(2回) ウ フォローアップ研修会の開催  【新規事業】 エ 事業紹介、会員募集チラシの作成 オ 会員増のための方策の検討	3,200



### 13. 資金貸付事業

2,581

事業	内容	予算(単位:千円)
(1) 生活福祉資金貸付事業	(県社協受託事業) 低所得者、障がい者または高齢者に対し資金の貸付と必要な援助・指導を行う ア 対象者からの相談 イ 貸付事務 ウ 返済指導	838
(2) 緊急援護資金貸付事業	町民の一時困窮に伴う出費に対し、10万円を貸付限度額とし資金の貸付による援護を行う	1,743

### 14. 基金運営事業

3,825

事業	内容	予算(単位:千円)
(1) 社会福祉基金積立	安定した事業資金を確保し、その果実を事業の経費に充てるとともに元本を取崩し新規事業費に充てる ア 基金積立の果実の活用 イ 基金を取崩し新規事業資金に活用	2,857
(2) 善意銀行	篤志家による金品等寄託を財源としてボランティアの育成支援をする ア 金品等の受託配分 イ 善意銀行運営委員会開催	968

## 15. 居宅介護支援事業

11,472

事業	内容	予算(単位:千円)
(1) 居宅介護支援事業	<p>高齢者が自らの意思にもとづき、自立した質の高い生活を送ることができるように支援する</p> <p>ア ケアプランの作成 要介護、要支援の認定を受けた高齢者に対して適正な介護保険のサービスが提供されるようケアプランの作成を行う</p> <p>イ 住宅改修の理由書作成</p> <p>ウ 要介護認定調査</p>	11,472

## 16. 居宅サービス事業

25,000

事業	内容	予算(単位:千円)
(1) 居宅介護等事業 ① 訪問介護事業	<p>自立した日常生活を営むことができるようにホームヘルパーを派遣する</p> <p>ア 訪問介護 要介護状態にある高齢者に対し、適切な指定訪問介護を提供する</p> <p>イ 介護予防訪問介護 要支援状態にある高齢者に対し、適切な指定予防訪問介護を提供する</p> <p>ウ 障害者総合支援訪問介護 障がいの種類にかかわらず、支援の必要度合いに応じて訪問介護を提供する</p> <p>エ 母子家庭等ヘルパー派遣(町受託事業)</p> <p>オ 介護講座の開催</p> <p><b>【新規事業】</b></p> <p>カ 障害者総合支援同行援護 視覚障がいにより移動に著しい困難がある方に対して外出時においてガイドヘルパーが付き添い、代筆や代読、移動の援護、排出や食事の介護を行う</p> <p>キ 新規介護保険事業検討委員会の開催 介護保険事業を新規に立ち上げるための検討委員会を開催する</p>	25,000

## 17. 障害者総合支援事業

24,100

事業	内容	予算(単位:千円)
(1) 愛の家かな作業所運営事業	<p>(障害者就労継続支援B型)</p> <p>ア 事業所の管理運営 通所している障がい者の日々の生活の向上を目指す</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所からの下請け作業</li> <li>・自主製品の製作、販売</li> <li>・アルミ缶の収集</li> <li>・社会福祉大会に参加し、バザーと作業所の紹介</li> <li>・作業の結果に応じて賃金を配分</li> <li>・作業所ボランティアの募集・育成</li> <li>・運営委員会の開催</li> </ul> <p>イ 社会参加促進事業 通所している障がい者相互の親睦を深めるための事業及び教育指導を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教育指導 <ul style="list-style-type: none"> <li>・一泊研修旅行を開催</li> <li>・社会見学会を開催</li> <li>・調理実習</li> <li>・共同募金街頭募金運動に参加する</li> </ul> </li> <li>○ レクリエーション <ul style="list-style-type: none"> <li>・忘年会、新年会の開催</li> <li>・お楽しみ会を実施する</li> </ul> </li> </ul> <p>【新規事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・吾妻山登山の実施</li> </ul> <p>ウ 新規障害者総合支援事業検討委員会の開催 障害者総合支援事業を新規に立ち上げるための検討委員会を開催する</p> <p>エ 障がい者理解のための研修会の開催</p>	24,100

## 18. ともしびショップ運営事業

7,827

事業	内容	予算(単位:千円)
(1) ともしびショップ運営事業	<p>障がい者の就労支援としてのともしびショップの運営</p> <p>ア 障がい者スタッフの教育指導</p> <p>イ ショップの運営</p>	7,827

# 平成25年度二宮町社会福祉協議会計画事業一覧表

◎は新規事業 本年度予算額（前年度対比）（ ）は地域福祉活動実施計画の番号

<b>1. 法人運営事業</b>	23,940千円（90千円増）
(1) 法人運営事業	23,085千円（61千円増）
① 役員会	
ア 理事会の開催	
イ 理事部会の開催	
ウ 監事による業務監査、会計監査の実施	
② 評議員会	
ア 諮問機関である評議員会の開催	
③ 事務局運営事業	
ア 社協が行う各種事業の管理運営およびそれに従事する職員の労務人事管理	
イ 経理事務	
ウ 事務所の施設管理	
エ 社協会員募集	
オ その他事業	
・ 行路人へ旅費支給	
・ 車椅子の貸出し	
◎ カ 就業規則、給与規程等の整備（3-2-①）	
◎ キ 人事管理・謝金システムの導入（3-2-②、③）	
◎ ク 新会計基準への移行準備	
◎ ケ 長期財政計画の策定（3-2-④）	
◎ コ 総務・経理事務のアウトソーシングの検討（3-2-⑤）	
◎ サ 各事業・活動の課題抽出と見直し（3-2-⑥、⑦）	
◎ シ 地域福祉コーディネーター育成研修へ職員参加（3-1-①）	
◎ ス アクティブ高齢者づくり事業の推進（1-3-①）	
◎ セ 事務所1階を利用した新規事業の検討	
(2) 退職金積立事業	855千円（29千円増）

<b>2. 企画広報事業</b>	1,500千円（84千円減）
(1) 企画広報事業	
① 広報紙発行事業	
ア 広報紙の発行	
イ 共同募金・年末たすけあい募金報告チラシの発行	
ウ 会員募集と会費納入のお願いチラシの発行	
エ ホームページ・ブログによる情報の発信	
② 社会福祉大会	
ア 社会福祉功労表彰選考委員会開催	
イ 二宮町社会福祉大会実行委員会開催	
ウ 社会福祉関係表彰	
エ 福祉講演会	
オ 社会福祉関係団体活動発表、バザー・模擬店	

<b>3. 助成事業</b>	40千円（前年度同額）
(1) 助成事業	
ア 社会を明るくする運動（保護司会）	
イ 更生保護女性会	

<b>4. 心配ごと相談所事業</b>	240千円（71千円減）
(1) 心配ごと相談所事業	
・ 毎月第4木曜日に開催	

<b>5. ボランティア活動推進事業</b>	1,430千円（213千円減）
(1) ボランティア活動推進事業	
① ボランティア活動連絡調整	
ア ボランティア活動の普及・啓発	
・ ボランティア大学の開催（2-1-①）	
・ ボランティア講座の開催（2-1-②）	
◎ ・ ボランティアニュースの発行（2-2-③）	
◎ ・ ホームページでの情報発信（2-2-③）	
◎ ・ コース向け活動の推進（2-1-④）	
イ ボランティア団体等の支援（2-2-①、②、④、⑤）	
ウ ボランティアセンターの充実（2-3-②）	
・ コーディネーターの育成（2-1-③、3-①）	
◎ ・ ボランティアセンター運営委員会の開催（2-3-③）	
◎ ・ ボランティアセンターサポーターの育成（2-3-③）	
◎ ・ 個人登録ボランティア制度の検討（2-3-④）	
エ 災害ボランティアの育成・組織化	
・ 災害ボランティアコーディネーター養成講座の開催（2-4-①）	
・ 災害ボランティアコーディネーターグループの支援（2-4-③）	
◎ ・ 災害ボランティアコーディネーターのリーダー育成（2-4-②）	
② ボランティアグループ助成	

<b>6. 地域福祉活動推進事業</b>	11,624千円（3,831千円増）
(1) 地域福祉活動事業	9,501千円（4,271千円増）
① 地区社協部会連絡	
ア 社協部会費徴収事業	
イ 地区社協部会連絡会議の開催	
ウ サロン実施地区社協部会連絡会の開催（1-2-①）	
◎ エ 地域ミニデイサービス補助金の交付（地域ミニデイサービス事業を地区社協部会連絡会へ移管）	
◎ オ サロン実施社協部会への補助金の交付（1-2-②）	
◎ カ 地区社協部会連絡会研修会の開催（1-2-④）	
◎ キ 地区社協部会活動計画・財政計画の策定（3-3-①、②）	
◎ ク 地区社協部会の役割についての検討（1-4-②、2-4-④、3-3-③）	
◎ ケ 共同募金への協力	
② 地域福祉推進支援事業	
ア 地区社協部会サロン事業立ち上げ支援（1-2-③）	
イ 福祉推進事業補助金の交付（1-2-③）	
③ 11地区社協部会活動運営費	
ア 地区社協部会活動運営費の交付	
(2) 障害者福祉事業	567千円（前年度同額）
① 障害者社会参加支援事業	
ア 手話講習会の開催	
イ 手話通訳者現任講習会の開催	
ウ 聴覚障がい者要約筆記講習会の開催	
② 障害者交流の場づくり事業	
ア 障がい者交流会	
イ 障がい者サロン	
(3) 援護事業	56千円（前年度同額）
災害見舞金の支給	
(4) 児童福祉事業	0千円（81千円減）
（心泉学園入所児童お楽しみ会事業終了）	
(5) ともしび運動事業	200千円（前年度同額）
ア ともしび運動のポスター・標語を募集	
イ 障がい者週間街頭キャンペーン実施	
(6) 福祉バス運行事業	1,300千円（359千円減）
福祉バスの運行により地域福祉活動の支援をする	
年間の利用回数を50回以内とする	

<b>7. 共同募金配分事業</b>	2,819千円（73千円減）
(1) 年末たすけあい募金配分金事業	
ア 年末たすけあい配分	
イ 年末たすけあい配分委員会開催	
ウ 前年度の募金より地区社協部会、福祉団体に事業費として助成をする	
エ 前年度の募金より社協事業費として配分を受ける	

<b>8. 福祉サービス利用援助事業</b>	2,127千円（520千円減）
(1) 日常生活自立支援事業	
ア 専門員による相談業務	
イ 生活支援員による契約者への支援の実施	
ウ 契約締結審査会の開催	
エ 事業理解のためのPR活動	

<b>9. 地域ミニ・デイサービス事業</b>	0千円（3,394千円減）
（地区社協部会連絡会へ事業移管）	

<b>10. 地域福祉サービス事業</b>	4,559千円（233千円減）
(1) 子育て支援事業	33千円（405千円減）
（産前・産後支援ヘルパー派遣事業終了）	
(2) 緊急通報システム設置事業	4,214千円（170千円増）
ア 高齢者世帯への緊急通報システムの設置	
◎ イ 実施要綱、申請書・決定通知用紙等の見直し（1-4-①）	
◎ ウ 利用者の登録情報更新	
(3) 生活支援ネットワーク事業	312千円（2千円増）
ア 運営委員会の開催（4回）	
イ コーディネーター会議の開催（6回）	
ウ サポーター意見交換会の開催（2回）	
エ コーディネーター、サポーター募集チラシの作成（1-1-②）	
オ 事業紹介チラシの作成	
◎ カ 支援内容、実施方法等の検証を行いこれからの事業のあり方を考える（1-1-①）	
◎ キ コーディネーターへの謝礼	

<b>11. 地域包括支援センター事業</b>	32,118千円（4,718千円増）
(1) 地域包括支援センター事業	
ア 町地域包括支援センターとして高齢者、家族または地域住民からの介護、福祉、健康に関わる相談を受ける	
イ 新予防給付のケアマネジメント	
ウ 高齢者の権利、虐待に関する支援	
◎ エ 多方面の社会資源と連携し高齢者の地域での生活全体の支援	
◎ オ 地域のケアマネジャー、介護職へのスキルアップ研修の実施	

<b>12. ファミリーサポートセンター事業</b>	3,200千円（131千円増）
(1) ファミリーサポートセンター事業	
ア 会員のコーディネート	
イ まかせて会員養成講座の開催	
ウ フォローアップ研修会の開催	
◎ エ 事業紹介、会員募集チラシの作成	
◎ オ 会員増のための方策の検討	

<b>13. 資金貸付事業</b>	2,581千円（1,628千円減）
(1) 生活福祉資金貸付事業	838千円（8千円増）
ア 対象者からの相談	
イ 貸付事務	
ウ 返済指導	
(2) 緊急援護資金貸付事業	1,743千円（1,636千円減）

<b>14. 基金運営事業</b>	3,825千円（387千円増）
(1) 社会福祉基金積立	2,857千円（81千円減）
ア 基金積立の実果の活用	
イ 基金を取崩し新規事業資金に活用	
(2) 善意銀行	968千円（468千円増）
ア 金品等の受託配分	
イ 善意銀行運営委員会開催	

<b>15. 居宅介護支援事業</b>	11,472千円（956千円増）
(1) 居宅介護支援事業	
ア ケアプランの作成	
イ 住宅改修の理由書作成	
ウ 要介護認定調査	

<b>16. 居宅サービス事業</b>	25,000千円（2,550千円増）
(1) 居宅介護等事業	
① 訪問介護事業	
ア 訪問介護	
イ 介護予防訪問介護	
ウ 障害者総合支援訪問介護	
エ 母子家庭等ヘルパー派遣	
オ 介護講座の開催	
◎ カ 障害者総合支援同行援護	
◎ キ 新規介護保険事業検討委員会の開催	

<b>17. 障害者総合支援事業</b>	24,100千円（3,570千円増）
(1) 愛の家かな作業所運営事業	
ア 事業所の管理運営	
・ 事業所からの下請け作業	
・ 自主製品の製作、販売	
・ アルミ缶の収集	
・ 社会福祉大会に参加し、バザーと作業所の紹介	
・ 作業の結果に応じて賞金を配分	
・ 作業所ボランティアの募集・育成	
・ 運営委員会の開催	
イ 社会参加促進事業	
○ 教育指導	
・ 泊研修旅行を開催	
・ 社会見学会を開催	
・ 調理実習	
・ 共同募金街頭募金運動に参加する	
○ レクリエーション	
・ 忘年会、新年会の開催	
・ お楽しみ会を実施する	
◎ ・ 吾妻山登山の実施	
◎ ウ 新規障害者総合支援事業検討委員会の開催	
◎ エ 障がい者理解のための研修会の開催	